

KAGAWA アンバサダーからのお便り～松田華音さん～

皆様、お久しぶりです。
お元気でお過ごしでしょうか。

2024年もあっという間に過ぎ去り、2025年を迎えたかと思えばもうすでに節分も間近で、時の流れの速さは凄まじいですね。

昨年は皆様にとってどのような年でしたでしょうか？
私の2024年はテレビで生放送していただいた東急ジルベスターコンサートの出演から始まり、素晴らしい演奏家の方々と共演や様々な新しい曲への挑戦の機会に恵まれ、最後は演奏時間が3時間に及ぶ大作であるドミトリー・ショスタコーヴィチの24の前奏曲とフーガを演奏するコンサートで終わるという非常に楽しく鮮やかな1年になりました。

そして幸いなことに、今年もNHKの名曲アルバムの放送、ロシアの作曲家ロディオン・シCHEDロリンのピアノ協奏曲第2番の日本初演や、オーケストラの中のピアノに初挑戦する機会、2015年には香川県でも一緒した指揮者のミハイル・プレトニョフ氏との久しぶりの共演など、様々なことが予定されており、昨年よりさらに素敵な年になりそうな予感がしています。

様々なホールで様々な楽曲を演奏していく中で、最近改めて自分が思い描いている「音楽」という芸術はいったい何なのか？ 自分は音楽に何を求めているのか？ と自分に問う機会が増えました。

芸術に正解や不正解はないので百人百様ですが、私自身は音楽とは音という枠を超え、音ではない何かとして心に残る芸術だと考えています。少なくとも、自分が音楽を聴いていて1番の幸せを感じられる瞬間というのはそのような音楽に触れている時です。いつか理想とする音楽に近付けるよう、これからも一つ一つの演奏会を大切に、様々な事をヒントに、成長していきたいです。



昨年の ジルベスターコンサートのチラシ



東フィル、ミハイル・プレトニョフ氏 とのコンサートのチラシ

また香川県で皆様にお会いできます日を心より楽しみにしております。皆様、遅くなりましたが、本年もどうぞよろしくお願いいたします。



©仙台クラシックフェスティバル



©Ayako Yamamoto

松田 華音（まつだ かのん）さん

高松市出身。

6歳でロシアに渡り、名門グネーシン音楽学校ピアノ科、モスクワ音楽院、同大学院を卒業。数々のコンクールで優秀な成績を収めるとともにオーケストラと多数共演。2014年に日本人ピアニストとして初めてドイツ・グラモフォンよりCDデビュー。2018年「かがわ21世紀大賞」受賞。

◇KAGAWA アンバサダーについて

香川の魅力を世界へ発信するとともに、本県の諸課題に対する情報提供、活動、提言等を行っていただく大使です。主に世界を舞台に活躍している香川県出身者や県にゆかりのある方で、各界から候補者の推薦を受け、識者による選考後、知事が委嘱しています。

◇KAGAWA アンバサダーからのお便りについて

県民の方々に KAGAWA アンバサダー事業及び県の国際化の推進について、より理解を深めていただくことを目的に、世界を舞台に活躍されている KAGAWA アンバサダーの方々から在住国や御自身の活動等について御紹介いただくものです。